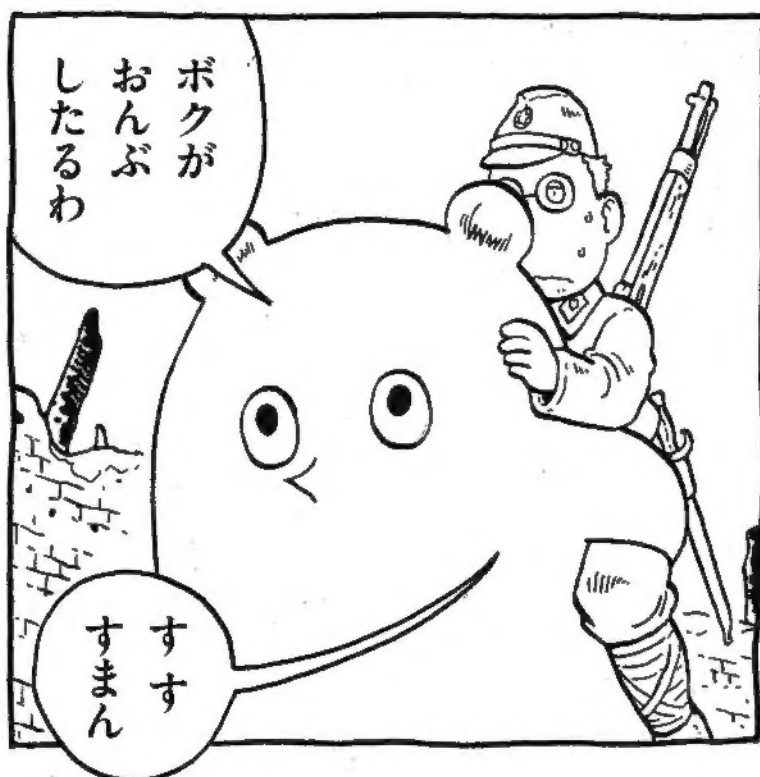
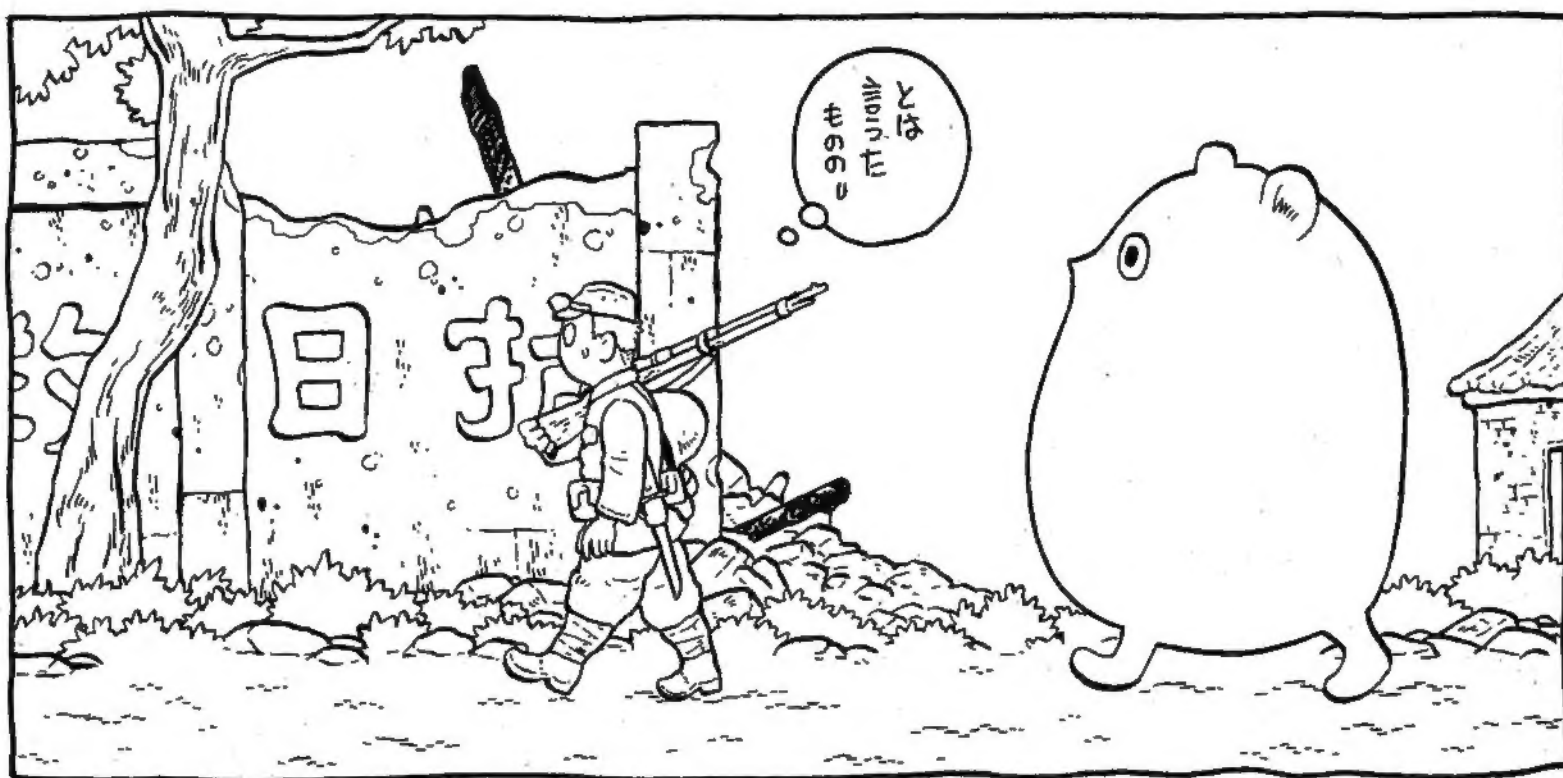
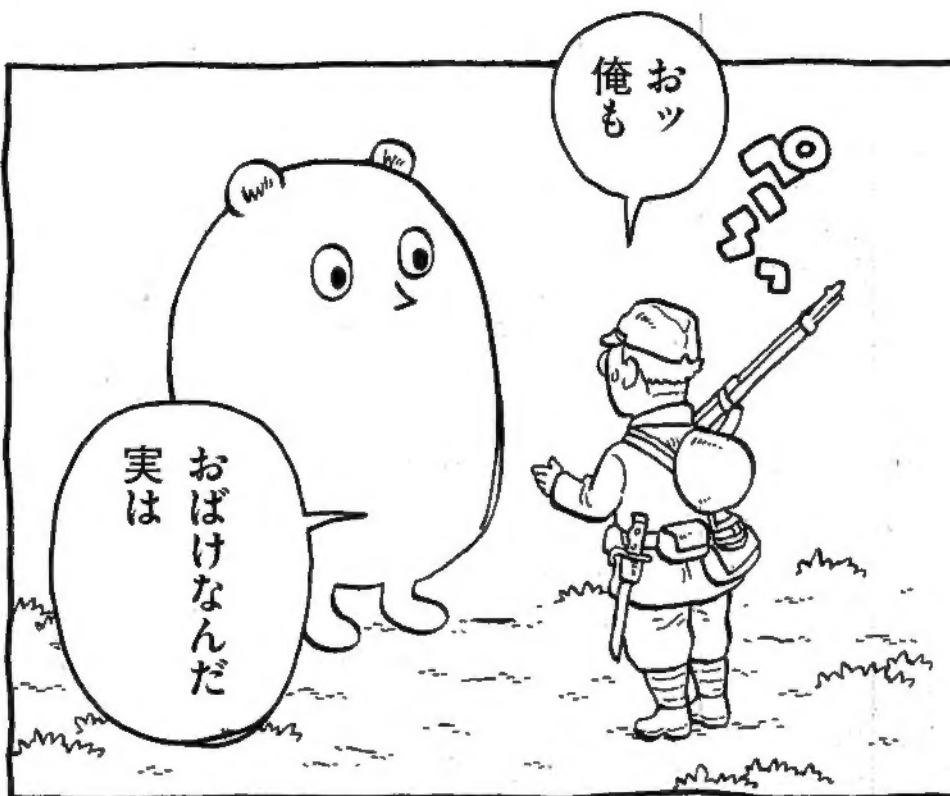
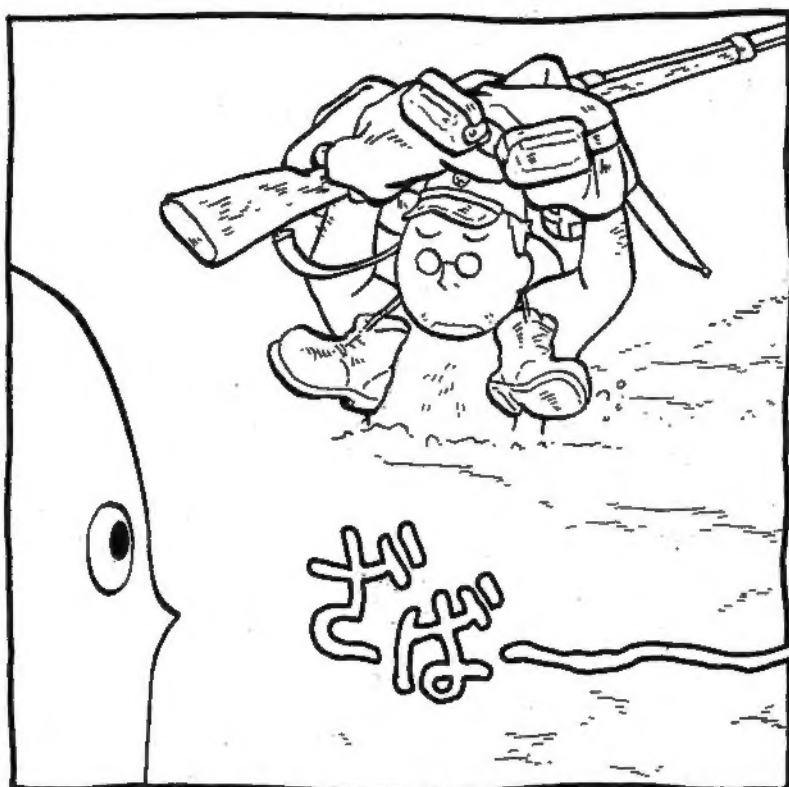
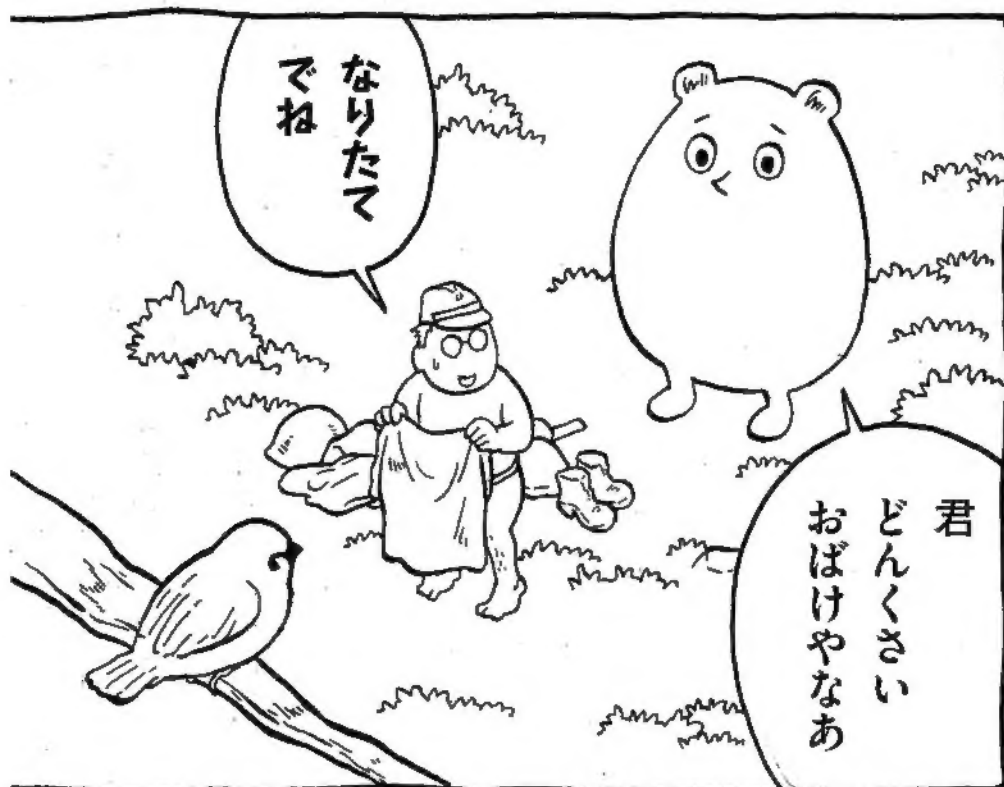
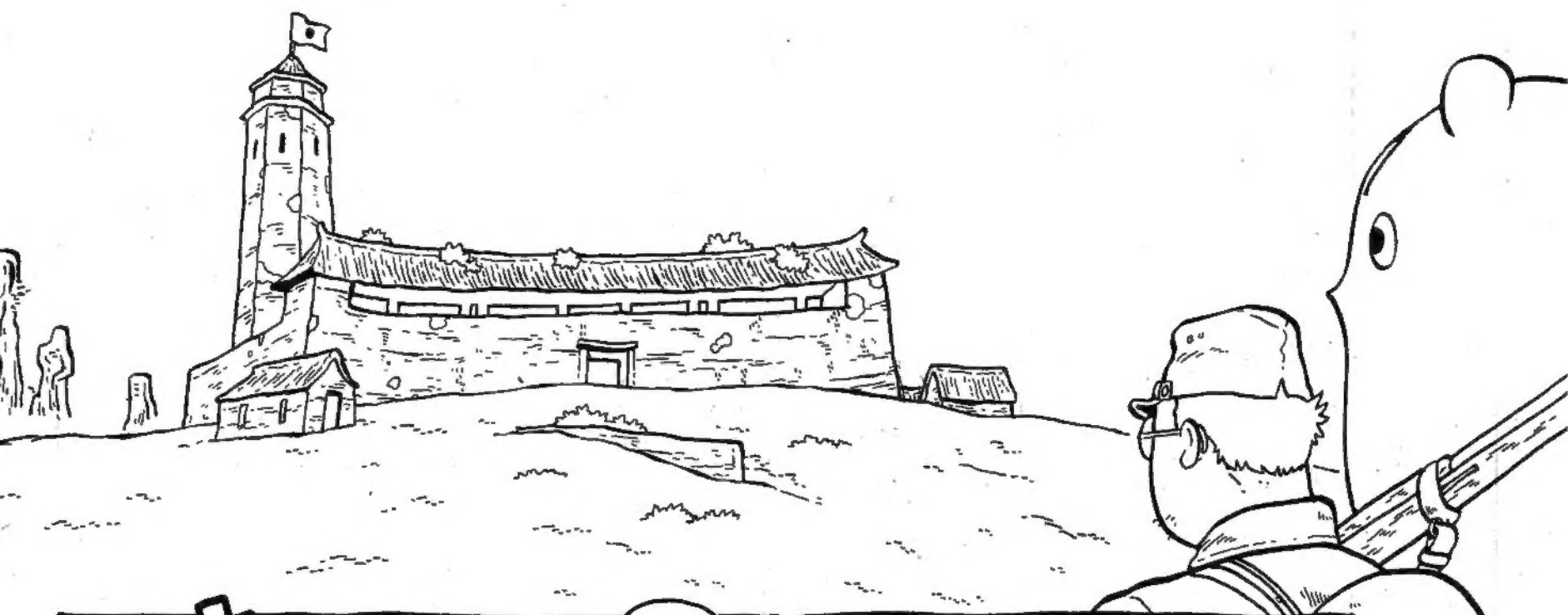
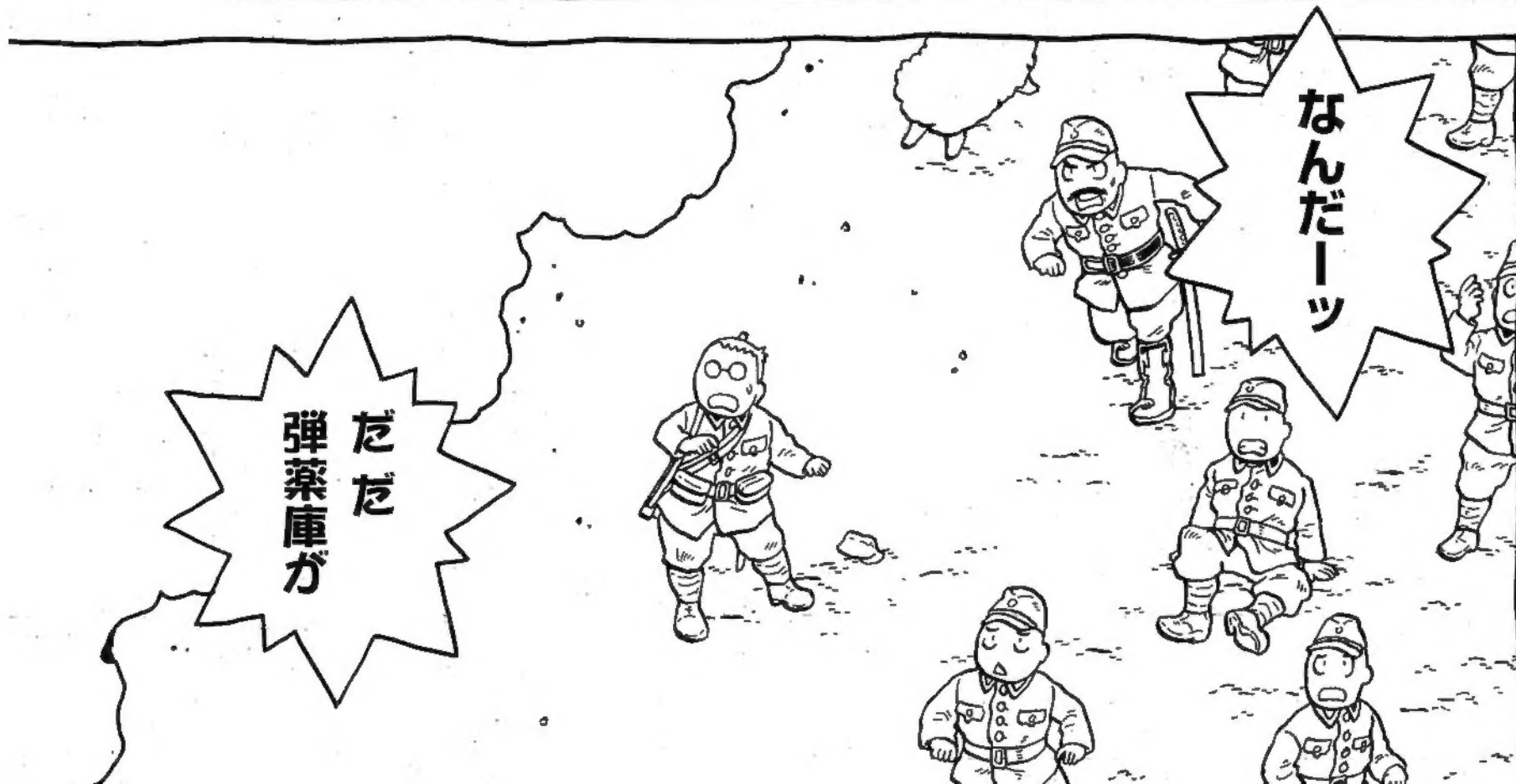
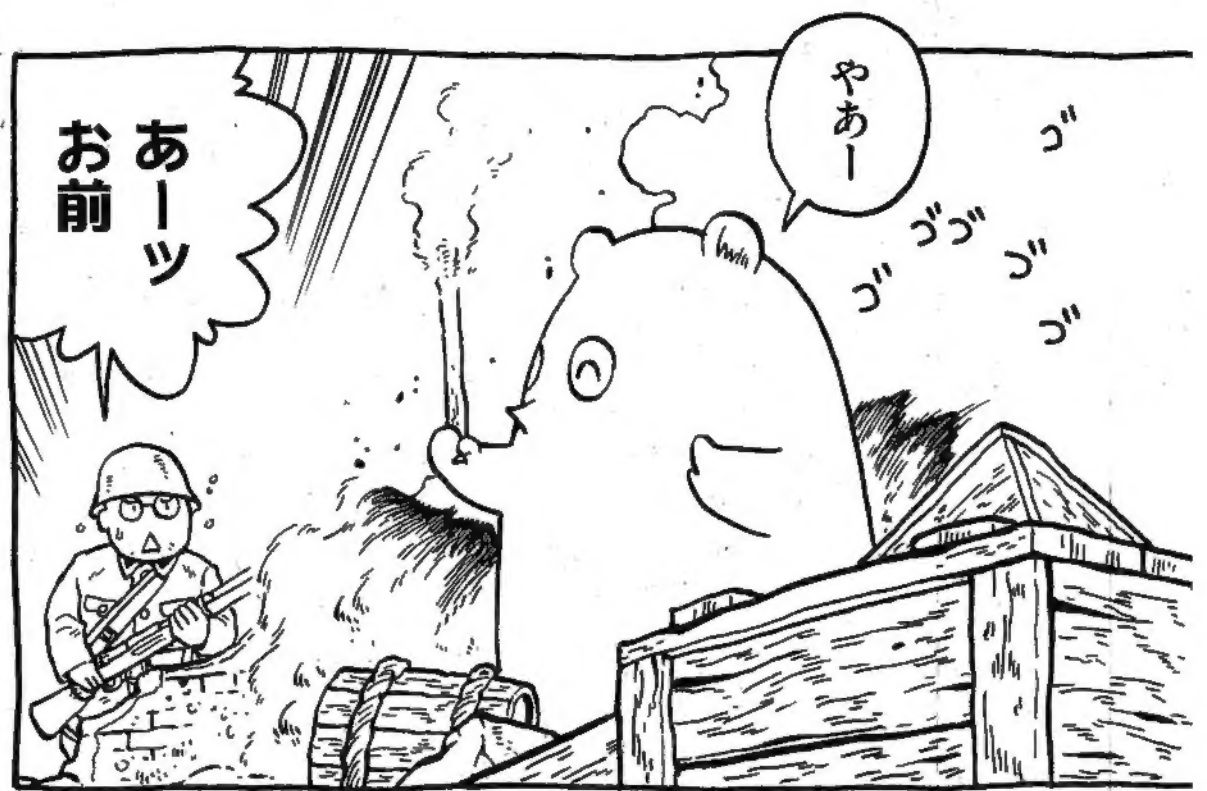
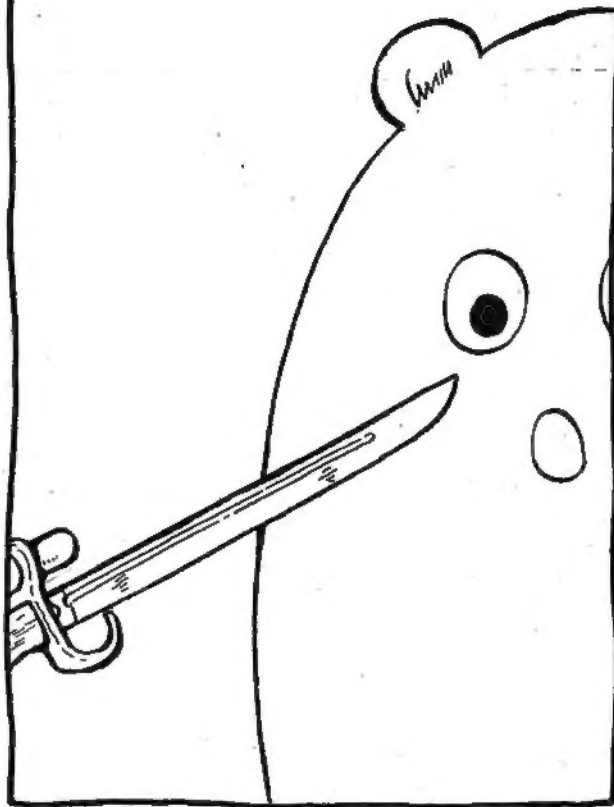
『大砲とスタンプ』(講談社)の作者が描く
日中戦争ファンタジー！
創刊14周年記念 特別読切
鬼と兵隊
『捜神記』より
☆本誌初登場！
速水螺旋人
はやみらせんじん
むかしむかし
それほどでもないむかし
中国——
どうもー鬼です
がさっ
わあッ
か…会敵!?
えーと えーと
こういうときは えーと

おッ 俺も
おばけなんだ 実は
訊きたい ねんけど 日本軍の 砦って どっちやろう
おッ 俺も 行くところ だよ
一緒に行くかい？
とは 言った ものの…
なんか 疲れるな
は〜〜
ボクが おんぶ したるわ
すす すまん

君
おばけやのに
重いなあ
えーと
おばけに
なりたてでね
ありゃ
橋が…
それが
なんやの
ひょい
ひょい
ざば——
なりたて
でね
君
どんくさい
おばけやなあ

よっこら
あれ ちょい
なあ?
さ
た
た
た
おーい おばけを とっつかまえたで あります!
おッあいつ 戻ってきたな
おばけが なんだって?

鬼と兵隊

めーー
めー〜
羊じゃねえか
あれ?
貴様 どこで徴発してきた
お手柄だぞうッ
いや本当に
なんだーッ
だだ弾薬庫が

※便衣兵…平服を着て敵地に潜入した中国兵。

※糧食…備蓄または携行用の食糧。

きみマルクスを読みなさい！
唯物史観を学習するのです
ガ〜ン
この本によるとボクは存在せえへんのやて
なんや説得力ありそう
そりゃあ難儀じゃ
日本軍と戦って手柄をあげればそのマルクスも考え直してくれるのではないかな
とゆうわけで…
なるほど話はわかった
八路軍※へ訊きに行くのが間違っちょる！

※八路軍…中国北部で活動した中国共産党軍。

俺の田舎には悪狸がおってな
さんざん人を化かしたと聞いちょるぞ
俺の故郷にも狐が
鬼婆がムジナが
悪い子はいねがー
ああ…
ボクはおってもええんですね おおきに！おおきに！
自信が出てきました！
ほな！
あ
「ほな！」じゃない！弾薬庫は！糧食は！
監視哨から報告 敵が来ます！
トタタタン！
あッ 羊も持って帰っちゃった
せこい
日本兵さん… 一体何と戦っていたんでしょう…？

●特別読切『鬼と兵隊』 完●